



とねっと協議会だより VOL.14

【参加施設数】109（中核施設11、病院・診療所93、検査施設5） 【参加住民数】29,591人（7月31日現在）

発行日／平成29年8月28日 発行／埼玉利根保健医療圏医療連携推進協議会事務局
電話番号／0480(63)0003 FAX／0480(63)0033 URL／<http://www.saitama-tonet.jp>

平成29年8月1日(火)に第6期通常総会を開催しました。総会では2項目の報告とともに、次の3項目の議題について協議が行われました。

1 平成28年度事業報告及び収支決算(案)を議決

平成28年度の財務活動状況や普及啓発の取組などをまとめた事業報告と協議会の運営に係る収支決算が議決されました。

【収支の状況】

事業活動収入 17,208,965円 事業活動支出 18,624,821円
投資活動支出 0円 当期収支差額 ▲1,415,856円

2 地域医療ネットワークシンポジウムの開催(案)を決定

平成29年度の地域医療ネットワークシンポジウムを以下のとおり開催することが決定されました。

- 【日時】平成30年2月24日(土)又は3月17日(土)
【会場】杉戸町生涯学習センター「カルスタすぎと」
【内容】基調講演及びパネルディスカッション
※平成30年度からのシステム更新に重点を置いた内容です。

3 利根保健医療圏地域医療ネットワークシステム更新業務委託契約の締結(案)を承認

7月20日(木)に開催された審査会の総合評価結果を受け、以下のとおり業務委託契約を締結することについて承認されました。

- 【委託名】利根保健医療圏地域医療ネットワークシステム更新業務委託
【履行期限】平成30年3月31日
【委託金額】310,500,000円
【委託業者】日本電気(株)関東甲信越支社
支社長 北崎 潤
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-10-17

●8月10日(木)に更新業務委託契約を締結

協議会で承認されたとおり、日本電気(株)関東甲信越支社と更新業務委託契約を締結しました。

●医師会への説明会を開催します

今回のシステム改善内容や新たな参加医療機関の募集等について、10月下旬頃から11月末頃までの期間で、医師会への説明会を開催する予定です。

◆◆◆平成30年度からのシステム更新の重点項目◆◆◆

平成28年3月に策定した「現行システムの評価結果報告書」や平成29年6月に開催した「実機展示会の結果」等を基に、医療機関等の皆様が使いやすく、また使っていただけるシステムとなるよう下記のとおり改善を図る予定です。

①IT診療報酬加算への設備対応

- ・通信回線や医療情報の暗号化、電子的な送受の記録
- ・SS-MIX仕様からSS-MIX2仕様へ
- ・診療情報提供書等の文書作成時にHPKI(医師の認証)の設定

②病院・診療所では自院のノートパソコン又はタブレット化で対応(端末の小型化)

③中核病院と病院・診療所との医療情報の双方向化

- ・病院・診療所からも電子カルテなどにより、医療情報をアップ
- ・スマートフォンで調剤レセコンからの処方QRコードを読み込み、処方内容を参照

④中核病院での複数の診療科での情報共有

- ・院内での電子カルテ等を活用した医療情報の共有

⑤在宅医療介護連携システム(MCS)との連結(MCSの単独での使用可)

- ・「とねっと」と「MCS」は、健康記録上で相互参照が可能
- ・新たに訪問歯科医・薬局(薬剤師)、看護師、ケアマネなどの参加により情報共有が可能(多職種連携)

⑥参加医療機関の増

- ・参照クリニックは、200医療機関を目標

⑦臨床検査施設の増

- ・臨床検査集約化システムなどの導入

⑧カラーでシンプルな画面構成

- ・中核病院、診療所の医療機関からの画面の見やすさ

⑨画面アクセスのスピードアップ化

- ・参照スピードは原則3秒以内

⑩ICカード運用による利便性の向上

- ・かかりつけ医カードIDをICチップに登録し、医療機関における「紐づけ」の操作負担の軽減や救急搬送時の迅速な参照

⑪健康記録情報の入出力 ほか

- ・かかりつけ医の情報共有などに加え、住民自身が利用する外部ヘルスケアサービスからの情報の自動入出力

